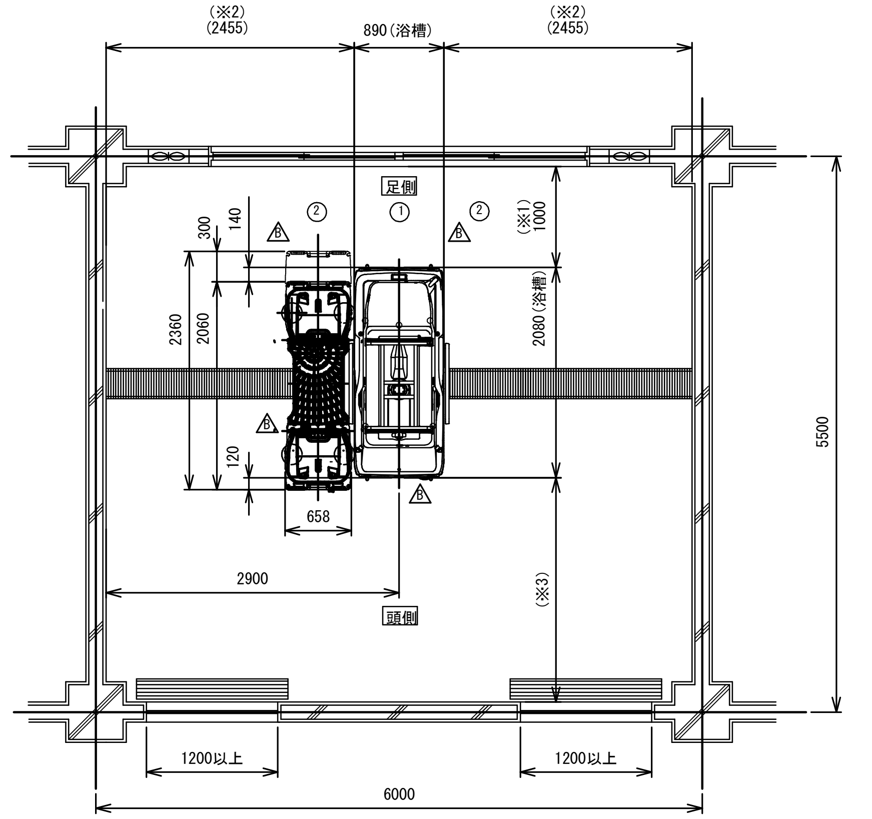
図番 01P200916

記号	変　更　内　容	担　当	日　付
A	△×11　配管、給湯温度、絶縁電線変更他	井本	2012.10.11
B	△×8　ｽﾄﾚｯﾁｬｰ最下限向き変更、他	井本	2012.11.21
C	△×2　定格電源入力値変更、設置条件追加	菊田	2013.10.22

レイアウト図



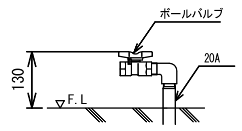
(※2)
(2455)
890(浴槽)
(※2)
(2455)
足側
①
②
②
B
B
B
B
300
140
(※1)
1000
2360
2060
2080(浴槽)
120
658
2900
(※3)
頭側
5500
1200以上
1200以上
6000

【設置レイアウト上の注意事項】
（※1）寸法は、推奨値を700mm以上とする。
（※2）寸法は、片袖タイプ時の推奨値を50mm以上とする。（ドッキングが無い壁側）
（※3）寸法は、推奨値を700mm以上とする。

標準装備

	型　式	品　名	数量	定格電源入力 (kVA)
①	HK-255 G/S/L	浴　槽	1	1.0 kVA (50/60Hz)
	HK-255 P	浴　槽	(1)	0.8 kVA (50Hz)/0.75kVA (60Hz)
②	RA-255 S/P	ストレッチャー	1	-
③	RA-355 S/L	担　架	1	-

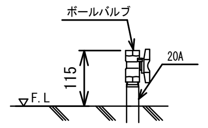
給水配管（例）
(配管接続要領)



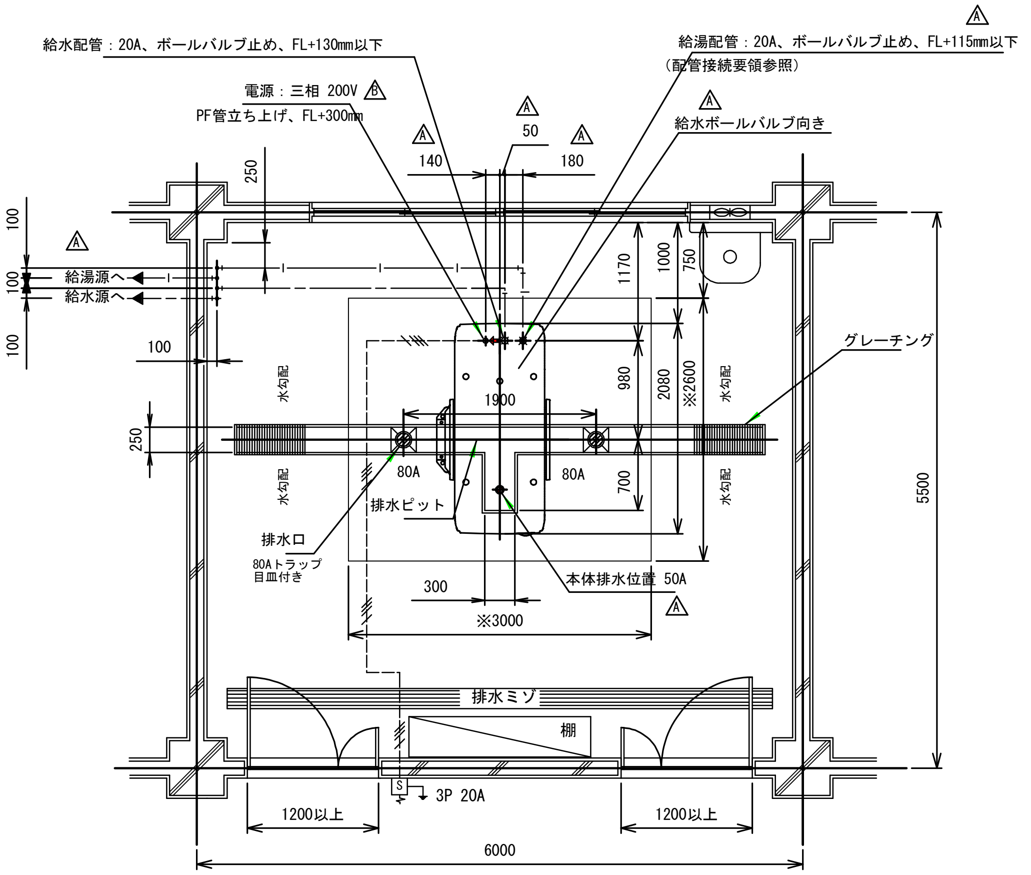
ボールバルブ
20A
130
F.L

設置工事図

給湯配管（例）
(配管接続要領)

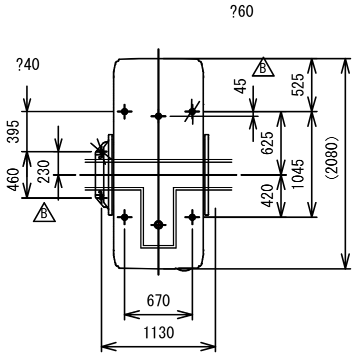


ボールバルブ
20A
115
F.L



給水配管：20A、ボールバルブ止め、FL+130mm以下
給湯配管：20A、ボールバルブ止め、FL+115mm以下
(配管接続要領参照)
電源：三相 200V
PF管立ち上げ、FL+300mm
給水ボールバルブ向き
50
140
180
250
100
100
100
給湯源へ
給水源へ
100
1170
1000
750
980
2080
※2600
1900
250
80A
80A
700
水勾配
水勾配
水勾配
水勾配
グレーチング
排水ピット
排水口
80Aトラップ
目皿付き
本体排水位置 50A
300
※3000
5500
排水ミゾ
棚
S
3P 20A
1200以上
1200以上
6000

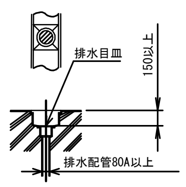
アジャスター位置詳細



?60
?40
B
B
45
525
395
625
460
230
1045
(2080)
420
670
1130

記事
1．給水送り配管 —— — ——
2．給湯送り配管 ——|——
3．送り配線配管 – -///- –

排水ピット



排水目皿
150以上
排水配管80A以上

設備条件

1．給湯・給水配管：
サイズ…２０Ａ、ボールバルブ止めとする。
（ボールバルブ向きは設置工事図を参照のこと）
床からの立ち上げ代はボールバルブ上端でFL+130mm以下とする。
給湯・給水圧…１５０～３００ｋＰａ
給湯・給水流量…３０Ｌ／ｍｉｎ以上
A 給湯温度…５５～７０℃（末端温度）
2．ボイラー能力：
７００００ｋｃａｌ／ｈ以上のこと。
（電気給湯器使用時は入浴回数によって異なる為、別途問合せ必要）
3．電源：三相２００Ｖ　５０／６０Ｈｚ　２０Ａ　アース付き
（オプション：単相１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ　２０Ａ　アース付き）
B Sスイッチボックス　三相２００Ｖ（ＦＬ＋１５００mm以上）
配電盤には単独の漏電ブレーカを設けること。（定格電流：２０Ａ　感度電流３０ｍＡ）
A 電線は６００Ｖビニール絶縁電線（CV若しくは、VVR）を使用し、電線管はPF管を使用する。
PF管はFLより３００mm立上げ通線し、電線は管端より１０００mm以上出す。
ＰＦ管と床の防水処理を行うこと。
アース線はD種の規定に準ずること。
4．排水：ピット排水（溝の深さは１５０mm以上）
排水能力：トラップ等の防臭対策を実施し、排水能力２００Ｌ／ｍｉｎ以上を確保すること。
5．床面の勾配は、矢印の方向へ均一な１／１００以下の勾配とする。
C 6．床面耐荷重：浴槽設置部250kg以上（ϕ60アジャスター1ケ当たり）
ストレッチャー移動範囲85kg以上（キャスター1ケ当たり）

				材 質			工事図		
尺度	1:50	図法	⊕ ⊲	規 格	HK-255G、HK-255S、HK-255L、HK-255P	品番	品　　名		
検　図	設　計	製　図		表面・後処理		設計日	2012/09/20	オージー技研株式会社	
津島	井本	井本		仕上記号		型 式	HK-255	図 番	01P200916 C